



浦島伝説

令和7年2月21日

第 36 号

何も咲かない冬の日には下へ下へと根を伸ばせ やがて大きな花が咲く

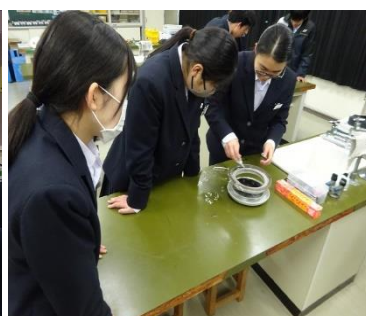
これは、2000年のシドニーオリンピック女子マラソン金メダルリストの高橋尚子さんが高校時代の恩師からおられた座右の銘としている言葉で、三洋電機元副社長の後藤清一さんの言葉だそうです。陽の光を浴び、水を吸収し、しっかり根を張り成長してこそ、大きな美しい花が咲きます。結果が出ないと焦ったり、あきらめたりしがちですが、苦しい時に踏ん張るからこそ根が伸びるのです。根を伸ばすことさえやめなければ、やがて大きな花が咲くでしょう。苦しい時に踏ん張って、根を伸ばし、しっかりした土台をつくってほしいと思います。その先に大きな花を咲かせられるように。今を大事に『頑張るときは、今!』です。

その道のプロフェッショナルからの学び ゲストティーチャー来校



生コンクリートでコースター作り (2年生)

1月22日、美術の授業で、大成生コン株式会社の方が3名来校し、生コンクリートでコースター作りをしました。個性あふれる作品が完成しました。



放射線についての出前授業 (2年生)

1月30日、理科の授業で、日本科学技術振興財団から派遣された、滋賀大学の山岡武邦先生が来校し、放射線についてご指導いただきました。霧箱実験を通して、放射線の通り道を確認することができました。



プログラミングの授業 (2年生)

株式会社D-yorozuより講師の方を2名おむかえし、プログラミングの授業を実施しました。ロボット教材「レゴマインドストームEV3」を使用した授業を各学級2時間行いました。